2025年8月6日

検査を受けられる患者様へ

臨床検査を終了した検体及びデータの

再利用について

新潟県立新発田病院検査科では、患者様に良質かつ安全な医療・検査の提供を目指し、各種検査項目の精度管理、検査技師の技術および知識向上の研鑽に日々努めております。これらの取り組みは、患者様から採取させていただいた血液や尿などの細菌検査後の検体及び検査データを用いることで可能となり、検査精度の向上のみならず日常診療さらには感染症の動向等に貢献できるものと考えております。以下の趣旨につきましてご理解いただくとともに、検査後の検体及び検査データ再利用へのご協力をお願い申し上げます。

【対象】 新潟県立新発田病院検査科で検査が終了した患者様の検査済み検体の一部及び検査データ

【方法】 個人情報削除したうえで下記の内容について利用いたします。

1. 臨床検査用試薬および測定機器の性能評価
2. 感染症サーベイランスによる動向調査や耐性菌調査
3. 臨床検査における教育・研究目的

【倫理的配慮】

臨床検査医学会の見解「臨床検査を終了した検体の業務、教育、研究のための使用について」を遵守いたします。検査終了後の廃棄予定の余剰検体を使用するため、患者様に不利益をおよぼすことはありません。検体の個人情報はすべて削除してから利用しますので、個人情報が漏れることはありません。

研究目的に使用した結果は学会発表や論文に発表させていただくことがありますが、その際も個人情報はすべて削除されています。検体の再利用にご協力いただけない場合においても、患者さんの診療に不利益を受けることはありません。また、再利用は検査後の残り検体を利用しますので、診療に必要とされる検体量以上を採取することも一切ありません。

以上の趣旨にご協力いただけない場合は、大変お手数ですが当院検査科までお知らせください。お申し出がない場合は、ご承諾いただいたものと判断し、残りの検体を再利用させていただきます。

2025年7月 新潟県立新発田病院長 田中 典生

【問い合わせ先】 新潟県立新発田病院 臨床検査技師長 筑波 聡

電話 0254-22-3121 (代表)